



みどりの子

23. 5. 6

学校教育目標

進んで学ぶ人になろう ・ 心豊かな人になろう ・ 健康な人になろう

所沢市立荒幡小学校

「安全」を信じるために

校長 橋本 徳邦



木陰で遊ぶ4年生



おにごっこをしている
2年生

先月の28日に遠足に行ってきました。

今年は、東日本大震災による計画停電の関係で、通常予約をする3月に西武鉄道の団体予約がとれないということなり、遠足に行く1年生から5年生までが歩いていける多摩湖湖畔の都立狭山公園へ遠足ということにしました。(6年生は修学旅行が6月にある関係で、昨年同様、遠足は計画していません。)

遠足当日は、実に天気に恵まれました。少し暑いぐらいの日でしたが、子どもたちは明るく、暖かい日差しの中、思い切り遊ぶことができました。

行き先は異なる学年もありましたが、いつも通りの「当たり前」の遠足でした。

しかし、今年はずっと遠足が「当たり前」に終わったことに感謝せざるを得ませんでした。もし、遠足時に大きな余震があったら・・・と思うと、「当たり前」に終わることの大切さと幸せを感じました。

今のところ、6年生の修学旅行と5年生の林間学校も予定通り実施する予定です。毎年「当

たり前」に行っていた修学旅行や林間学校ですが、やはり今年は違います。「例年通りのコースでいいのか。」「子どもたちを連れて行って本当に大丈夫か。」「緊急事態が生じたときに対応はできるのか。」いろいろなことが気になります。

先月、修学旅行の下見に6年担任と行ってきました。日光は大きな被害はなかったということで、ホテルや2日の昼食をとる店も大丈夫ということでした。ホテルでは万が一のときの体制についても聞きました。

今月は5年担任と林間学校の下見に行く予定です。また、林間学校については、例年は教頭が引率責任者となっていますが、今年は私自身が引率する予定です。

子どもたちの安全、命を守るために、最善の手を尽くしていきたいと思います。